

■カナダ：カナダ西部で最大電力を更新

カナダ西部を覆った寒波（cold snap）により、アルバータ州独立系統運用機関（AESO）は2020年1月14日午後5時18分に緊急アラート（energy emergency alert）1、さらに午後7時15分には緊急アラート2を発した。アラート1、2ともに予備力の動員によって州内の電力需要は賄うことが可能な状態であり、需要遮断を必要とするアラート3には至らなかった。またAESOは翌15日の午後6時41分に、同州が「2018年の記録を1,000kW上回る1,169万8,000kWのピーク電力を記録」したことをツイートしている。この時期の平均気温は最高-3℃、最低-15℃であるが、寒波によりこの週の最高気温は-25℃、最低気温は-30℃を下回っている。同州の西側に位置するブリティッシュ・コロンビア州でも同様に電力需要が高まっており、BC Hydro社は1月14日のピーク時の需要が1,030万2,000kWとなり、2017年1月3日の記録1,019万4,000kWの記録を超えたことを発表している。